

テーマ

地域産業

## 地域団体商標取得を機に『因州和紙』ブランドの確立を目指す

### 鳥取県因州和紙協同組合

地域団体商標取得を機に、更なる『因州和紙』ブランド力向上を目指すとともに、各種イベントの開催やパンフレット発行により消費者へ魅力を発信、消費の拡大を図る。

#### 背景と目的

地域の地場産業として栄えてきた和紙業界は、消費者のライフスタイルの多様化や住宅の洋式化に直面し、国際化の中で安価な輸入品の増大、少子化に伴う学童や書道人口の減少などから生産量は減少し、厳しい状況下にある。こうした中、鳥取県の代表的な因州和紙の二大産地である因州和紙青谷協同組合と佐治因州和紙協同組合が産地間の垣根を越え連携してブランド力高め、新製品開発を推進し、販路拡大等行っていくため、平成15年に合併し「鳥取県因州和紙協同組合」を設立した。

#### 事業・活動の内容

合併後、平成21年11月に県内の工芸品分野では初となる「因州和紙」の地域団体商標を取得。組合が認める商品に「因州和紙ブランドマーク」を付して、因州和紙の更なる品質と信頼性の向上に努めている。この活動により因州和紙ブランドのイメージを高め、他産地との差別化を行うことで消費の拡大を図っている。また、因州和紙の魅力伝えるため学童を対象とした「卒業証書の紙漉き体験」や一般市民を対象とした「書初め大会」を行い、都市部で「因州和紙フェア」を開催するなど販路開拓を行っている。

#### 活動の成果

組合が地域団体商標に基づく「因州和紙ブランドマーク」を作成したことにより、組合員の品質に

対する意識が高まるとともに、インターネット製品等への用途開発など新たな市場開拓に取り組んでいる。また、地域に密着したイベントを通じて伝統工芸品の良さが広く認識された。加えて、英文によるパンフレットを作成するなど海外も視野に入れた販路開拓を目指しているところであり、これらの組合の取り組みを通じて「因州和紙」ブランドの確立と他産地との差別化が図られつつある。



▲書初め大会  
(高校生と子供たちによるパフォーマンス)

#### 鳥取県因州和紙協同組合

住所：〒689-0501  
鳥取県鳥取市青谷町青谷4063-11  
鳥取市西商工会青谷支所内  
設立：平成15年4月  
出資金：1,095千円  
電話：0857-85-0408  
URL：—  
業種：和紙製造業  
会員：26人  
組合専従者：1人



▲地域団体商標制度に基づく「因州和紙ブランドマーク」